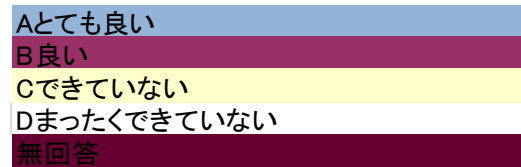
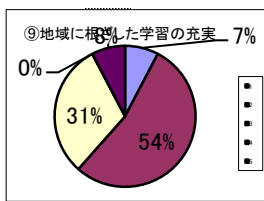
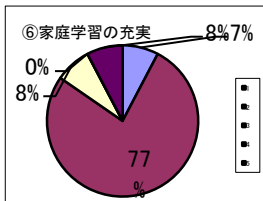
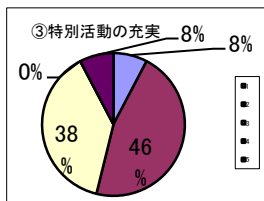
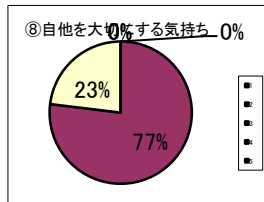
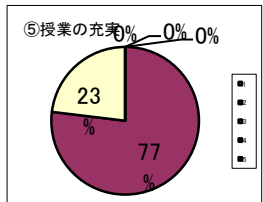
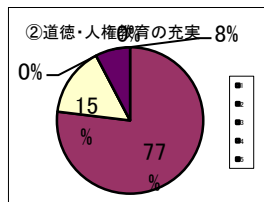
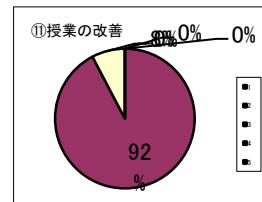
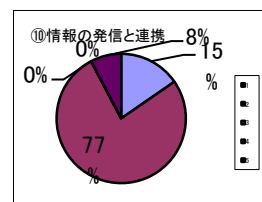
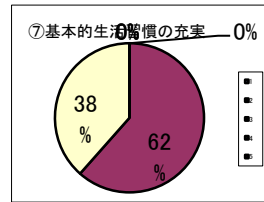
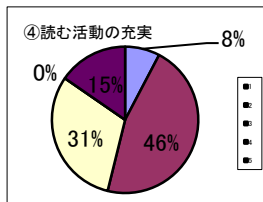
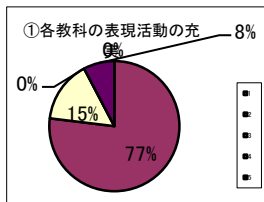


R4学校評価1学期集計表・グラフ考察

R4 1学期

項目	A	B	C	D	無回答	合計	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)	無回答(%)
①各教科における表現活動の充実	0	10	2	0	1	13	0	71.4	14.3	0	7.14
②道徳教育・人権教育の充実	0	10	2	0	1	13	0	71.4	14.3	0	7.14
③特別活動の充実	1	6	5	0	1	13	7.14	42.9	35.7	0	7.14
④読む活動の充実	1	6	4	0	2	13	7.14	42.9	28.6	0	14.3
⑤授業の充実	0	10	3	0		13	0	71.4	21.4	0	0
⑥家庭学習の充実	1	10	1	0	1	13	7.14	71.4	7.14	0	7.14
⑦基本的な生活習慣の充実	0	8	5	0		13	0	57.1	35.7	0	0
⑧自他を大切にする気持ちの醸成	0	10	3	0		13	0	71.4	21.4	0	0
⑨地域に根ざした学習の充実	1	7	4	0	1	13	7.14	50	28.6	0	7.14
⑩情報の発信と連携	2	10	0	0	1	13	14.3	71.4	0	0	7.14
⑪授業の改善	0	12	1	0		13	0	85.7	7.14	0	0
全体	6	99	30	0	8	143	3.9	64.3	19.5	0	5.19



<分析> …それぞれの項目について

- ①一人一人が自分なりの考えを書いたり発表したりすることを大切にに取り組むことができている。他者の考えを受け止めたうえで、自分の考えを一層深めていくための振り返りの時間を充実させたい。
- ②道徳の授業や日頃の生徒指導の中で、自分や相手の気持ちを振り返る時間を確保することで、一人一人に考えのちがいがあつてを理解しながら生活しようとしている様子がうかがえる。
- ③係活動や児童会活動、学校行事など、任された仕事にはよく取り組むことができる。さらに自分で活動内容を工夫したり、仲間と協働して活動を充実させられるよう指導の工夫を図りたい。
- ④ボランティアによる読み聞かせや昼の放送での読み読み聞かせ、本に興味を持てるような図書館環境の工夫など行うことで本への興味を高めている。ただ、図書館利用や読書時間に個人差が大きく、本を読まない子への指導に工夫を要する。
- ⑤体験的な活動や、ペアやグループ学習、ICTを活用した学習、高学年では教科担任制の導入と、多様な学習形態をとりながら、子どもたちが興味関心を高めて学習できる授業づくりに取り組んでいる。
- ⑥基礎基本の徹底から、思考判断表現の力を伸ばすための課題など、学年や児童の実態に合わせた内容で行っている。
- ⑦全校で無言を目標にし、今何をやる時間なのかを意識し、切り替えて行動すること大切にしてきた。廊下を走らないや、友達の名前を呼び捨てにしないなど、不十分な場面もあるので改善できるよう取り組んでいきたい。
- ⑧②とかかわって、授業や日常活動の中で、友達とかかわって活動する場面を意図的に仕組みながら、そこでのかわりを振り返ることを大切にしている。問題等が起こった場合も、学びの機会としてかわり方を丁寧に指導していきたい。
- ⑨生活・総合を中心に、栽培活動や飼育活動の中で地域の方や自然にかかわって、子どもたちが伸び伸びと体験的に活動できる場面を取り入れることができた。
- ⑩授業参観等学校開放はコロナ禍において中止が多かったが、学校HP、安心メール、学年通信などを軸に情報を発信している。
- ⑪ ①⑤と合わせて、日常の授業実践を大事にして、授業作りの研究などを積み重ねていきたい。